

五へん



1

2012
(平成24年)
No. 541

迎春

新年のごあいさつ



3つの目でまちづくり

新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

私は77回目の初日の出を迎えました。真っ赤に燃える太陽に向かって、3つの目を持ってまちづくりを進めようと誓いました。

まずは科学の目を持つことです。私の生涯で2つの神話に裏切られました。

小学校4年生の8月15日に日本は戦争に負けました。家でも学校でも、日本は神の国なので戦争には負けないと教え込まれていましたが、神風はついに吹かず、敗戦を迎えたのです。

昨年の3月11日に東日本で大地震が発生しました。この地震で福島原子力発電所は爆発し、放射能汚染が始まりました。原子力は安全でクリーンで安価と言われていました。しかし、安全でもクリーンでも安価でもなかったのです。

科学の目を持ち慎重に対処していれば、戦争や放射能によるひどい苦しみを味わうことはなかったかもしれません。

次はグローバルな目を持つことです。視野を広げて、世界の動きもしっかりと見なければなりません。TPPも沖縄の基地も、日本の政治も経済も、我が町福崎も、世界の動きと無関係ではありません。

3つ目は地産地消の目を持つことです。福崎の山や川を再評価し、隣近所の人々を大切に、福崎にある商店や工場にスポットをあて、観光、農業、商工業の振興を図らなければなりません。特産品のもちむぎ商品を大きく育てなければなりません。

5期目に入って、町政にマンネリ化を心配する声も聞こえてきます。そうした声に応えるためにも、3つの目をしっかりと持ち、議会や町民の皆様の声に耳を傾け、町民全体への奉仕者としての自覚を持って行動することが大切だと考えています。

ご指導とご協力をお願いいたします。

福 崎 町 長 嶋 田 正 義



挑戦の年に

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

福崎町議会を代表いたしまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、3月11日に発生いたしました東日本大震災は我が国に未曾有の被害をもたらしました。震災の発生以降、我々を取り巻く情勢は大きく変化いたしました。震災は我が国の地域社会がいかに災害にもろく、そして弱いものであるかを明らかにしました。自治体における今後の防災対策のあるべき方向性、地域のあり方など避けておることのできない課題が山積しております。

このような状況の中、福崎町は町制55周年記念式典が盛会のうちに滞りなく開催することができ、将来に向け、更に調和のとれた住みよい、豊かなまちづくりをめざして力強く前進しているところであります。

福崎町議会といたしましても、皆様の信頼と負託に応えるべく、町民一人ひとりを大切にした施策の実行と、町民の協働のまちづくりを進め、豊かな福崎町づくりに向かって、なお一層の努力を重ねてまいり所存でございます。

今年の干支は「たつ」でございます。昨年は東日本大震災に見舞われた上、景気低迷にも苦しんだつらい年でありましたが、辰年にあやかって今年は災いを「断ち」、躍動する龍のように、政策の年、地方自立に向けての挑戦の年にしたいと思います。私たちの心の中にいる龍が成長し、希望の龍が福崎町の空を飛びますようにご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

福崎町議会議長 松岡 秀人

全国子ども会連合会 会長表彰受賞

平成23年度兵庫県子ども会育成大会が、11月20日に、たつの市総合文化会館で開催されました。

式典において、辻川子ども会が「全国子ども会連合会会長表彰」を受賞されました。

辻川子ども会は、子ども会主体の活動に積極的に取り組み、地域と一体となって行事を運営するなど、活力ある子ども会として賞を受けられました。

今後ますますのご活躍を祈念します。

(社会教育課)



第31回全国中学生人権作文コンテスト 岡本智央さん(東中) 兵庫県大会 最優秀賞受賞

県内312校の中学校から104,562編の応募のあった「第31回全国中学生人権作文コンテスト」兵庫県大会で、福崎東中学校3年生の岡本智央さんが最優秀賞を受賞し、12月10日に表彰されました。

おめでとうございます。

(社会教育課)



12月6日「人権のつどい」での発表

福崎町中央公民館(文化センター)が 優良公民館表彰受賞

11月18日、福崎町中央公民館が「第64回優良公民館表彰」を受賞しました。

この賞は、公民館のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものを優良公民館として文部科学大臣が表彰し、今後の公民館活動の充実・振興に資することを目的としています。今年度は全国で67館(県内1館)が表彰されました。

今後も地域のみなさんの生涯学習の拠点として、住民相互の交流を促し、地域力向上への役割を果たしていきます。

(社会教育課)



“こころ豊かなふくさき”を願って

“広げようボランティアの輪”

今月のボランティア活動予定(1/20~2/19)をお知らせします。ぜひご参加ください。

みどりのグループ

2月1日(水) 9:00~ 文化センター花壇

2月15日(水) 9:00~ 七種川沿い新町花壇

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755

(コミュニティ推進専門員)



●文化センター行事予定(1/20~2/19)

神崎学園

日時: 1月26日(木) 10:00~12:00 専門講座
2月9日(木) 13:20~15:20 専門講座

福寿学園

日時: 2月9日(木) 10:00~12:00 専門講座
2月16日(木) 10:00~12:00 専門講座

老人大学一般教養講座(公開講座)

日時: 1月26日(木) 13:20~15:00

演題:「冬の健康」

講師: 東洋医学師 加茂田 喬さん

*上記公開講座は、一般の方も参加できます。



エルデホール催物のご案内

2月の催し ● 2月11日(土・祝) ● チケット好評発売中!

第9回 エルデ社交ダンスパーティー



- 出演 / 一般の社交ダンス愛好家のみなさん、日野ダンスアカデミー所属の日野義将さん、岩永佳織さんによるデモンストレーションもあります!
 - 開演 / 13:30 (開場13:00)
 - 入場料 / 1,000円 (当日200円増)
- メインホールがダンスフロアに大変身!

社交ダンスがお好きな方なら、どなたでもご参加いただけます。デモンストレーションを披露していただくプロの日野さん・岩永さんペアの華麗なダンスは必見です! 観覧のみの方も毎年多数お越しにいただいていますので、ぜひ、お気軽にお申し込みください!

2月の催し ● 2月18日(土) ● チケット好評発売中!

エルデ寄席 『桂南光独演会』



- 出演 / 桂南光・桂こごろう・桂紅雀・桂二乗
 - 入場料 / 大人3,000円 高校生以下1,500円 (当日各500円増) 【全席自由】
- テレビのバラエティー番組やコメンテーターとしても活躍中の桂南光さんの落語会です。

2012年、新春の初笑いをエルデホールでお楽しみください。

3月の催し ● 3月24日(土) ● チケット好評発売中!

春休みPAC子どものためのオーケストラ・コンサート



- 出演 / 兵庫芸術文化センター管弦楽団
 - 入場料 / 大人2,000円 高校生以下1,000円
- 【全席指定】
- エルデホールにオーケストラがやってきます。対象年齢3歳以上のコンサートです。

コンサートの最後は「エーデルワイス」

を客席のみなさんといっしょに演奏する予定です。

春休みの1日に、家族みなでお越しください。

(当コンサートは、兵庫県・兵庫県立芸術文化センターとの共催事業です。)

チケットのご予約・お申込み・その他お問い合わせはエルデホール
(TEL23-1655 fax23-1656)まで
【1月の休館日】1日・3日・5日・10日・12日・19日・26日
【2月の休館日】2日・9日・12日・16日・23日
E-mail erude@town.fukusaki.hyogo.jp
http://www.erude.town.fukusaki.hyogo.jp/

行事予定(1月21日~2月4日)

おはなし会
1月21日(土)
11:00~

子ども映画会
「スプーンおばさん:
べんりな宝もの 他」
1月28日(土)
14:00~

えほんのじかん
2月1日(水)
11:00~

おたのしみ会
2月4日(土)
14:00~

2月2日(木)休館(資料整理日)

視聴覚資料(CD・DVD)の返却はカウンターへ

CDやDVD、ビデオを返却ポストへ入れると、破損の原因となります。返却の際は必ずカウンターへお持ちください。CD等が付録についている本も同様です。



新 着 図 書

八千種研修センター 図書室

☎22-1564

一般書10冊

児童書2冊

「神様の女房」

高橋誠之助

「水の枢」

道尾 秀介

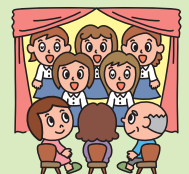
第25回「ふるさと文化祭」のご案内

日 時 1月29日(日)13:00~

場 所 エルデホール

出演グループ(出演順)

- ・サルビア保育園
- ・福崎町アルコバレーノ児童合唱団
- ・姫学保育園
- ・福崎西中学校合唱部
- ・兵庫西J A女性会福崎支部 七種会 & もちの木会
- ・福崎東中学校合唱部
- ・福崎高等学校ギター・マンドリン部
- ・アポロン
- ・福崎ひるハーモニー
- ・福崎小PTAコーラス“玉響”
- ・童謡・唱歌の学校
- ・K F K典楽会
- ・合唱団サリマライズ
- ・ポーコ・ア・ポコ
- ・福崎高等学校コーラス部・吹奏楽部
- ・近畿医療福祉大学吹奏楽部



入場は無料です。ぜひ、お越しください。

(文化センター)

～災害に備えて～

災害時要援護者の登録を受け付けています

福崎町では、災害が発生した時やその恐れがある時に、手助けが必要なお年寄りや体の不自由な方（災害時要援護者）に対して、災害に関する情報の伝達や避難などの支援を地域の方にお手伝いしていただく取り組みを進めています。

地域における災害時の支援を希望する方は登録申請を行ってください。

支援の内容

「災害時要援護者個別支援計画」を作成し、地域支援者等を決めます。

避難情報等が出た時に、地域支援者から教えてもらうことができます。

避難が必要な時に、地域支援者に避難場所まで誘導または連れて行ってもらえます。

災害の状況などによっては、必ず支援を受けられるとは限りません。また、支援する方（地域支援者）が責任を負うものでもありません。

対象となる方

- 一人暮らし高齢者（65歳以上） 高齢者世帯（70歳以上）
 - 寝たきり高齢者（65歳以上） 認知症高齢者（65歳以上）
 - 身体障害者（児）・知的障害者（児）・精神障害者（児）
 - ～ 以外で、避難などに地域の方の支援が必要な方
- 施設や病院等に入所・入院されている方は対象になりません。



登録申請

支援を希望する方は、役場健康福祉課へ申し出てください。

「登録申請書兼個別支援計画」に必要事項を記入いただきます。

記入した情報を地域へ提供することについて、同意が必要です。

地域への情報の提供

提供いただいた情報については、避難支援のみに使用しますが、町関係各課、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、地域の支援者及び自治会、自主防災組織で共有させていただきます。

問い合わせ先 健康福祉課（内線351）

コイヘルペスウイルス病まん延防止について

コイヘルペスウイルス病のまん延を防止するため、兵庫県内水面漁場管理委員会から次の指示がありました。ご注意ください。

- 県内の河川等からコイを持ち出して他の水域に放流することを禁止する。
- 県内の河川等にコイを放流するときは、PCR（ポリメラーゼ連鎖反応）検査等により、そのコイがコイヘルペスに感染していないことを確認する。
- コイの生死を問わず、河川等へのコイの投棄を禁止する。

指示の期間 平成24年12月31日まで

（注）指示に違反した場合は、漁業法にもとづいて罰せられることがあります。

コイヘルペスウイルスは、コイだけに感染するウイルスで、人体にはまったく影響がありません。（産業課）

緊急雇用創出事業 アルバイト募集



緊急雇用創出事業は、国の「緊急雇用創出特別交付基金」制度を活用して行われるもので、離職を余儀なくされた方などに対して、町が直接雇用を行い、次の雇用までの短期の就業・雇用機会を創出する事業です。

仕事内容 山林などの町有地の立木伐採・除却搬出作業など

募集対象者

上記の作業を経験したことがあり、草刈機・チェーンソー・軽トラック・2tダンプなどの機械を持っている方で、離職を余儀なくされた方・失業中の方など

採用期間 2月から2～3か月（仕事内容や採用人数により変わります）

賃金 時給1,000円～1,400円

勤務時間 9:00～16:00の間

申込期限 1月20日（金）

申込方法 役場に備え付けの申込用紙に履歴書を添付して、企画財政課へ提出してください。

問い合わせ先 企画財政課（内線231）

商工会青年部長 1日警察署長に！

福崎町商工会青年部の後藤優佳部長が、兵庫県で唯一指定された「現役世代の参加促進を図る環境づくり支援事業実施団体」の代表として、年末特別警戒活動発隊式で福崎警察署の1日警察署長を務めました。

今後も、福崎警察署と協力し、模範となるよう積極的な地域貢献活動を展開していきます。（福崎町商工会）





「ありがとう」は魔法の言葉

福岡小学校 6年

山岸優美

ぼくは、『ありがとう』は魔法の言葉』という本を夏休みに読んだ。この本は、小学6年生の今のぼくには、すごく難しい本だと思った。

ぼくがなぜこの本を読むことにしたのかというと、それはお兄ちゃんの部屋の本棚をじつと見ていて、表紙の『ありがとう』は魔法の言葉』、そして、『魔法の言葉』という所にひかれたのだ。この本の中には、『ありがとう』の言葉は不思議な力がある。『ありがとう』は、『快の言葉』と書かれていた。

どんな時に、『ありがとう』っていう気持ちになるのか考えてみた。

友だちに、いつも仲よくしてくれて、『ありがとう』。
お母さんに、ぼくがソフトボールの試合の日、朝早くにお弁当を作ってくれて、『あり

がとう』。

お父さんに、いつもおそくまで家族のために仕事をしてくれて、『ありがとう』。

お兄ちゃんに、いつもキャッチボールをしてくれて、『ありがとう』。

妹に、いつもぼくのソフトボールに付き合ってくれて、『ありがとう』。

ぼくには、『ありがとう』と思う時が本当にたくさんあった。

「試しに、今ここで、『ありがとう』と言ってみてください。あなたの表情は和やかに、優しくなっています。」

と本に書いてあったので、言ってみました。

少しにんまりとした顔になった。怒った顔で、『ありがとう』とは言わないと思う。

確かに、『ありがとう』と言われて嫌な気分になることはないどころかという、言われて嬉しい気持ち、明るい気持ちになるかな。『ありがとう』は人に感謝する時に使う言葉だ。

本当にふしぎな言葉だと思ふ。『ありがとう』パワーはすごい。人の心まで優しくしてくれる。ぼくも、だれに対しても、素直に『ありがとう』が言える人になりたい。

「人に感謝するたびに、『ありがとう』貯金が増えていく」と書いてあったので、これか

らどんな『ありがとう』貯金を増やしたい。ぼくは、たくさん『ありがとう』を言おうと思う。

「ありがとう」は、本当にいい言葉で、魔法の言葉だ。ぼくは、この本の筆者が伝えたかったことが少しだけわかったような気がする。数年後、ぼくが成長したらもう一度この本を読んでみようと思う。

東日本大震災から考えたこと

田原小学校 6年

齋藤くるみ

3月11日、東日本大震災がおこってから、わたしは何度も悲しいニュースを見ました。でも、悲しいニュースだけでなく、心温まるニュースも見ました。

それは、被災された人々を、さまざまな人が応援しているニュースです。炊き出し、チャリティーライブなど、みんな方法はちがうけど、東北の人たちを応援しようと、いろいろな人ががんばっていました。

そのなかでも、わたしが一番びっくりしたのが、小学生が活動していたことです。その小学校は、募金だけでなく、食べ物や水を大切に使う、節水するなど、日頃の生



福岡東中学校 3年
大西穂乃香



八千種小学校 6年 木村拓己

活でもがんばっていました。

それに、1か月だけとかではなく、継続して活動していました。わたしは、小学生でもやる気があればできるんだなと思うと同時に、わたしもがんばらないと、と思いました。

でも、それと反対の、悲しいニュースも聞きました。それは、原子力発電所に近い、福島などから転校してきた子どもが、いじめられているというニュースです。

みんなで東北を応援しようという時なのに、そんなことが起こっているなんて、びっくりしました。

『人は支え合うことも、傷つけ合うこともできる生き物だ。』こんな言葉を聞いたことがありますが、まさにこれだと思いました。わたしは、こんな時に傷つけ合う力ばかり使っている、間違っていると思います。

今回のことに限らず、みんな支え合う力を使えばいいのになあと思いました。

人権標語

支え合うのは難しい、そう思うかもしれないが、だからやらない、ではなくて、自分のできる精いっぱいのことをすればいいと思います。わたしも、自分にできる精いっぱいのことをしていきたいのです。

背を向けず 見つめてみよう
心の声

福岡東中学校 3年

藤本康平

さしのべる 君のその手の
おもいやり

福岡西中学校 3年

村岡快人

「ありがとう」その一言に
ありがとう

田原小学校 6年

三村 捺

生活科学 センター だより

ハイ!
神崎郡消費生活
中核センター
相談員です



ギフト券の有効期限

〔相談〕

退職のお祝いにと花屋のギフト券を1万円分もらった。1年後に使おうと思ったら有効期限があり、3か月ほど過ぎてしまっていた。期限切れの券は使えないのか。

また、1年未満の有効期限に問題はないのか。

(50歳代女性)

〔処理〕

ギフト券の発行元に問い合わせると、「ギフト券を取り扱っている花屋には、3年以上の有効期限のあるものを販売するようにと指導している。購入先がわかれば指導する。」とのことでした。相談者にとっては頂き物でしたが、何とか購入店を調べてもらいました。

センターが交渉し、有効なギフト券と交換してもらうことができました。

〔アドバイス〕

今回の相談のギフト券やデパートの商品券、結婚式の引き出物として利用するカタログギフト券などは、「資金決済に関する法律」で規制されています。法律では有効期限についての規定はありませんが、有効期限が設定されているギフト券などは、期限内に使用しないと使えなくなるのが通常です。

しかし、発行元の厚意により、有効な券と交換や払い戻し可能な場合もあるので、廃棄する前に一度問い合わせてみることをお勧めします。

また、商品券やギフト券の利用が廃止されることがあります。この場合、有効期限内であっても使えなくなるので注意しましょう。廃止される場合は、利用できるお店などの目につきやすい場所に掲示

されます。

その他に、次のところから情報を得ることができます。

- 国民生活センターホームページ「使えなくなる商品券やギフト券などのご確認を!」
- 金融庁ホームページ「商品券(プリペイドカード)の払い戻しについて」
- 消費者庁ホームページ「手元にある商品券などは、なるべく早く使う」ことを心がけたいものです。

消費生活の相談や問い合わせ、苦情は、
生活科学センターへ
(☎22・4977)

秘密厳守 相談は無料
相談日時 火・金曜日
9時～16時

生活科学センターは、文化センターの敷地内にあります。
(月曜日は休館日)

1日教室 くらしのゼミナール

福崎町特産もちむぎ商品を
活用した献立を作ります。

日時 1月25日(水)
9:30～12:30

場所 生活科学センター
講師 もちむぎ生産組合員

材料費 実費

募集人数 20人

申込締切

1月20日(金)

申込先

生活科学センター

☎22-4977



食育通信

～みんなで食育を実践しよう～

PTA・生産者の取り組み 「もちむぎ粉のすいとん」

福崎町では、食育推進計画にもとづき、学校での教育活動を通して、生産者との交流、地元農産物への理解を深めるとともに、地産地消の推進と食育の普及啓発活動を行っています。

その一環として、昨年12月16日に福崎西中学校で、

マラソン大会の後、生徒たちに福崎町特産のもちむぎ粉を使った「すいとん」がふるまわれました。

当日は、PTAの

役員が、もちむぎ生産組合のみなさんの協力を得て、昔なつかしいすいとんを調理しました。すいとんの具には、町の学校給食に使用されている(株)八千種営農が生産した大根、人参、里芋などをふんだんに使用しました。

約300人の生徒たちは、500食を完食し、「すいとんはもちもちしておいしかった。」「もちむぎ粉のこんな食べ方があるなんて知らなかった。」「中学校の近くでもち麦がつくられていることがわかってよかった。」「野菜がたくさん食べられて元気になった。」など、それぞれに地域の食材、地域の農業への関心が深まったようです。

このような取り組みを通して、伝統的な食文化や郷土料理、地域の食材に興味や理解が深まるとともに、食の安全安心への関心がより一層深まることを願っています。

*すいとん(水団)は、粉の生地を手でちぎる、手で丸めるなどの方法で小さい塊に加工し、汁で煮込んだ日本の郷土料理



「譲りあい感謝マーク」を配布します

内部障害や難病など配慮の必要なことが外見からわかりにくい人がいます。

「譲りあい感謝マーク」は、そうした方々が外出する際に身につけることにより、バスや電車での座席の譲りあいをはじめ、周囲の人々が配慮を示しやすくするなど、障害や難病を抱える方々の社会参加を応援し、みんなに優しい環境づくりを進めています。

このたび、このマークを使用したピンバッジ及びキーホルダーを有償で配布します。



配布対象者

身体障害者手帳所持者または特定疾患医療受給者証所持者及び兵庫県難病団体連絡協議会加盟団体の会員
取り扱い・問い合わせ先
福崎町身体障害者福祉会
(福崎町社会福祉協議会内)
☎23-0300 FAX23-0322

平成24年経済センサス活動調査にご協力を

経済センサスは全国すべての企業・事業所が調査の対象です。

1月下旬から、事業所等に調査員が伺い、調査票を配布、回収します。

調査員は「調査員証」を必ず携帯しています。

どうぞご協力ください。

総務省・経済産業省

問い合わせ先
企画財政課
企画係
(内線232)

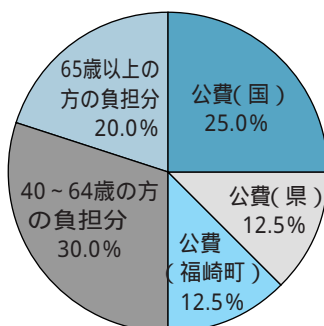


介護保険からのお知らせ

介護保険給付費について

介護保険では、サービスを受けられた場合、1割を本人負担で、9割を介護保険料と国・県・町でまかなっています。

この9割分(介護給付費)について最近の状況を報告します。



●介護保険給付費年間支払状況

平成20年度	平成21年度	平成22年度
935,765,706,000円	1,020,107,115,000円	1,052,453,046,000円

平成22年度までは、1か月で90,000,000円を超える月は少なかったのですが、今年度に入り、給付費は大きく増加しています。

大きな要因としては、訪問介護(ヘルパー)、通所介護(デイサービス)などの利用者が増えたためです。

介護保険料の見直しを今年度中に行うこととなっており、事業計画を現在策定中ですが、このままいくと保険料に大きく影響がでそうです。

保険料については、決まり次第、広報でお知らせします。

●平成23年度の給付費支払状況(4～10月)

4月	5月	6月	7月
94,673,626円	95,123,948円	97,468,721円	99,885,661円
8月	9月	10月	
98,949,396円	96,835,259円	100,073,126円	

問い合わせ先 健康福祉課 介護保険係(内線353)

要介護認定者の障害者控除対象者認定書交付のお知らせ

所得税法や地方税法では、所得申告する本人または扶養親族等が障害者に該当する場合、『障害者控除』として一定金額を所得から控除することができます。

この障害者控除の対象となる人は、一般的には、身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人ですが、手帳を持っていなくても「年齢が満65歳以上の人で、精神又は身体に障害があり、その障害の程度が前記の人に準ずるものとして市町村長の認定を受けている人」も、障害者控除を受けることができます。

この判定は、介護保険の要介護度や訪問調査等でお聞きした内容をもとに行います。

(要介護認定を受けているからといって、必ずしも障害者控除の対象になるとは限りません。)

確定申告に必要と思われる方は、事前に役場健康福祉課介護保険係に申請してください。認定された方には、後日、認定書を交付しますので、確定申告時に提出してください。

確定申告時に障害者控除対象者認定書を提出しないと障害者控除は認められません。

問い合わせ先

健康福祉課 介護保険係(内線353・354)



「あそびのひろば」

ドレミ 毎月第2木曜日 10:00～11:00

1月12日(木)・2月9日(木) 八千種研修センター

季節の歌を歌ったり、音に合わせてリズム遊び、身体遊びなどを楽しめます。

ぐりとぐら 毎月第1木曜日 10:00～11:00

2月2日(木) 文化センター 2階 和室

絵本の読み聞かせ、わらべうた、パネルシアターなど親子でいっしょに楽しめます。

(問い合わせ先：子育て学習センター)

～子育て学習講座～

絵本の読み聞かせに生演奏 「わたしのワンピース」

日 時 1月25日(水) 10:30～11:30

(受付10:15～)

場 所 エルデホール メインホール

出 演 NPO法人 音楽の家

松浦律夫さん 他

まっしろなわたしのワンピースがいろいろな模様になっていく楽しいお話です。

美しい絵と語り、楽器の生演奏で、一味違う読み聞かせの世界が広がります。

その他、ピアノ、バイオリン、フルート、オカリナの演奏を聴いたり、皆で歌も歌います。

楽器が奏でる美しい音色は、聴く人のここちから心を優しく包み込み、おだやかな気持ちにしてくれますね。そんな温かいコンサートを親子で楽しみましょう。



おしゃべり会のご案内

子どもの体は目に見えて成長していますが、子どもの心は見えていますか？

お子さんといっしょに遊びながらおしゃべりしませんか？

日 時 1月24日(火) 10:00～11:30

場 所 子育て支援センター

テーマ 「心と体の発達を考えてみよう！」

個別相談員、スタッフもごいっしょします。

対 象 就学前の子どもとその保護者

申込方法 子育て支援センターへ

定 員 15組

おじいちゃん おばあちゃんと わらべうた遊び！

昔から伝わるふれあいっぱいのわらべうた遊びをお孫さんといっしょに楽しみませんか？

日 時 2月14日(火) 10:00～11:30

場 所 文化センター 小ホール

テーマ 「わらべうたで遊ぼう！」

対 象 就学前の子どもとおじいちゃんおばあちゃん

申込方法 子育て支援センターへ

定 員 15組



小さなお友だちにぴったりに！ 牛乳パックの椅子作りに挑戦しませんか？

おひさまらんどでお子さんと遊びながら、小さなお友だちにぴったりの牛乳パックの椅子をいっしょに作りませんか？

日 時 2月22日(水) }
2月23日(木) } 10:00～11:30
2月24日(金) }

場 所 子育て支援センター

対 象 就学前の子どもとその保護者

用意するもの 牛乳パック1000ml 9本

500ml 3本

(500mlがない場合は1000ml 12本)

布地1m

申込方法 子育て支援センターへ

定 員 各日とも6組



子育て学習センター (ともだちひろば)

開設日時

火・水・木・金曜日 9:00～15:00 } (祝日を除く)
第4土曜日 9:00～12:00 }

個別相談 毎月第3火曜日 10:00～14:00

1月17日(火)

相談員：木村才子さん

福岡市福岡 176-1 (文化センター2階)

☎22-7830 Fax22-2561

子育て支援センター (おひさまらんど)

開設日時

月曜日～金曜日 8:30～17:00 } (祝日を除く)
土曜日 8:30～12:30 }

個別相談 毎月第1火曜日 10:00～14:00

1月10日(火)・2月7日(火) 1月に限り第2火曜日

相談員：井手晴子さん

福岡市福岡新 448-3 (福岡幼稚園内)

☎22-2308 Fax22-2313

子育て支援に関することは Eメール ko-shien@town.fukusaki.hyogo.jp

農地パトロールを実施しました

農業委員会は、「地域の農地と担い手を守り活かす運動」のもと、期間を定め「農地パトロール」を集中的に実施しています。

「農地パトロール」は、遊休農地の実態把握と発生防止・解消対策及び農地の違反転用発生防止対策などについて重点的に取り組むことを目的としています。全国統一の「農地パトロール月間」は8月～11月に設定されています。当農業委員会では地域ごとの5班に分かれ、11月15・16日に実施しました。



農地法にもとづいて行う利用状況調査は、農業委員会が管内の全ての農地の利用状況について調査し、調査結果として、農地法第30条第3項にもとづく次のいずれかに該当する農地については、その所有者等に対し、農業上の利用の増進を図るため必要な指導を行うほか、通知、勧告といった手続きを一貫して実施することとなっています。

1年以上にわたり農作物の作付けが行われておらず、かつ、今後も農地所有者等の農地の維持管理(草刈り・耕起等)状態や農業経営に関する意向等からみて、農作物の栽培が行われる見込みがない農地

農作物の栽培は行われるが、周辺の同種の農地において通常行われる栽培方法と比較して、その程度が著しく劣っている農地

今回実施した「農地パトロール」の結果については、パトロール内容検討会を開催し、各委員が確認した報告書を事務局が取りまとめ、遊休耕地一覧表(耕作放棄地面積約11ha・140筆)を作成し、所有者に対して耕作に向けての維持管理通知を行い、改善の指導をお願いしました。

問い合わせ先 福崎町農業委員会(産業課内・内線394)



20歳になったら国民年金に加入しましょう



こくみんなんきん

国民年金は、老後の所得保障だけではなく、病気やけがで重い障害が残ったときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度です。また、国が責任をもつて運営しているため、支給される年金の半分の額が国の税金から負担されるなど、とても有利で安心な制度です。

日本国内にお住まいの20歳から60歳になるまでのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

加入手続きが必要な人
学生や自営業者など、20歳になって第1号被保険者となる方(フリーターや無職の方も含む)は、役場住民生活課で手続きをしてください。

サラリーマンや公務員(第2号被保険者)や、その第2号被保険者に扶養される配偶者(第3号被保険者)は、勤務先の事業所が加入手続きを行うため、個別の手続きは必要ありません。

国民年金は、老後の所得保障だけではなく、病気やけがで重い障害が残ったときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度です。また、国が責任をもつて運営しているため、支給される年金の半分の額が国の税金から負担されるなど、とても有利で安心な制度です。

この申請を行わないまま国民年金保険料が未納となっていると、老後に年金を受けられなくなったり、年金額が低くなったりする恐れがあります。また、「万が一」のときに障害年金が受け取れないなどの思わぬ事態を招きます。保険料が猶予・免除される制度を利用しましょう。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。

学生以外の一般の自営業者の方などは、経済的な理由等により保険料の納付が困難なときに、本人の申請によって「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」を利用することもできます。

問い合わせ先
○姫路年金事務所
電話 079・224・6382
○住民生活課(内線374)

保険料は月額1万5020円
国民年金の第1号被保険者の平成23年度の保険料額は月額1万5020円です。

学生やフリーターで、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請をすると保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

ふるさと納税 寄附のお礼

「福崎町ふるさと応援寄附金」(ふるさと納税)への寄附をいただきました。ありがとうございます。(11月分)

30万円

お知らせ information

文珠荘からのお知らせ

施設利用について

宿泊のみの利用も可能となりました。

1人でも宿泊していただけますので、ご利用ください。

定休日は毎水曜日です。

臨時休館日

2月14日(火)

3月13日(火)

4月17日(火)

予約申込は、利用日の属する月の2か月前の初日から予約できます。(4月中の利用は2月2日からの予約となります。)

ます。

月の初日の受付時間

・電話予約は、午前8時30分から午後5時まで。(初日以外は、午前9時から午後5時まで)

・来館での予約は、午前8時20分から先着順となります。

町民ふれあいの部屋

月曜日と木曜日は大広間の一部を午前10時から午後3時まで開放しています。風呂利用者または昼食を申し込む方は休憩にご利用ください。簡単な昼食は当日申込できます。

風呂のみの利用者は、午前10時から午後8時までに入館してください。石けん、タオルは各自ご持参ください。

文珠荘へは、巡回バスの利用をお勧めします。

文珠荘 22・4051

(健康福祉課)

巡回バス「動く画廊」のお知らせ

巡回バスを動く画廊として、車内に保育所児、幼稚園児の絵を展示しています。

2月5日(日)から2月18日(土)までは、高岡保育所です。

巡回バスをご利用のうえ、どうぞご覧ください。

(健康福祉課)

猫の引取日のお知らせ

兵庫県では、毎月1回、猫の引き取りを行っています。

猫の引取日

1月31日(火)

2月28日(火)

3月29日(木)

引取方法

猫の引取日の朝8時30分から10時までに、役場住民生活課まで持参してください。

料金

飼い猫の引き取りには、料金がかります。

・成猫1匹につき

1700円

・子猫10匹までにつき

1700円

猫の捕獲は行っていません。

(住民生活課)

障害者訓練生募集

県立障害者高等技術専門学院では、平成24年度の訓練生を募集します。

募集対象者 身体障害者

応募には一定の条件があります。

入校時期 平成24年4月

選考日 2月23日(木)

受付期間 2月15日(水)まで

問い合わせ先

県立障害者高等技術専門学院

078・927・3230

各種の相談事業(定例分)

サルビア会館でさまざまな相談を受けていますのでご利用ください。

人権相談

毎月第3水曜日 10:00~15:00
(担当=住民生活課・内線374)

なやみごと相談

毎月第1・3水曜日 13:00~15:00
(担当=社会福祉協議会・☎0300)

母子相談

毎月第2・4月曜日 10:30~15:00
(担当=健康福祉課・内線353)

行政相談

毎月第3水曜日 13:00~15:00
(担当=総務課・内線221)

公民館クラブからのお知らせ

福崎町公民館クラブ連絡協議会では、平成24年度公民館クラブ登録を受け付けます。

あなたのサークルも公民館グループに入りませんか?

申し込みは、1月17日(火)から2月7日(火)までです。

申込期限を過ぎると、次の受付は平成25年度になります。

申し込み・問い合わせ先

文化センター

22・3755

ひめじ若者サポートステーション事業出張相談会開催

ひめじ若者サポートステーションは、「地域における若者自立支援ネットワーク整備

モデル事業」の一環で、厚生労働省から委託を受けた特定

非営利活動法人コムサロン21

が運営をしています。

さまざまな悩みを抱えている若者を対象に、出張相談会を開催します。

日時 1月26日(木)

13時30分、14時30分、15時30分

(各1人・予約制)

会場 神河町中央公民館 会議室(神河町役場南)

内容 「働く自信がない」などの心の問題を抱える15歳から概ね39歳までの若者やその保護者からの相談

就労しようとする若者に対してキャリア形成に関する相談など

締切 1月19日(木)まで

主催・共催 ひめじ若者サポートステーション・神河町・市川町・福崎町

申し込み・問い合わせ先

神河町役場 住民生活課

(☎34・0962)

県立ものづくり大学校
平成24年度生募集

募集コース

・住宅系専科（住宅設備コース・木造建築コース）

・金属系専科（溶接コース・金属塗装コース）

・機械系専科（機械加工コース・機械製図・工作コース）

応募資格

高校等新卒者・18歳以上の求職者（機械製図・工作コースは40歳未満の求職者）

訓練期間
平成24年4月～平成25年3月

授業料 無料（諸経費：自己負担2～8万円）

選考日 2月29日（水）

試験内容 面接・学科60分（数学・数学A）

問い合わせ先

県立ものづくり大学校募集担当

☎079・240・7077

自宅がキャンパス

「放送大学」学生募集

放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制大学です。このたび、平成24年度第1学期（4月入学）の学生募集を行います。大学や大学院の授業科目を1科目から気軽に学べるチャンスです。この機会に放送大学で学んでみませんか。

出願受付期間

2月29日（水）まで

資料請求・問い合わせ先

放送大学姫路サテライトス

ペース（イグレひめじ内）

☎079・284・5788

ホームページ

<http://www.ouj.ac.jp>

スポーツ

昔の遊びに挑戦！

コマ回し大会・羽根つき

教室参加者募集！！

教育委員会では、「昔の遊びに挑戦！」と題して、コマ

回し大会と羽根つき教室を開

催します。

近ごろ目にする機会が少な

くなったコマ回しと羽根つき

昔の遊びの楽しさを体験して

みましょう！

また、親子で楽しめる「親

子の部」もあります。

ぜひ、いっしょにご参加く

ださい！

日時 1月28日（土）

9時30分スタート

場所 第1体育館 球技室

部門

○コマ回し大会

・タイムレース（親子の部・

子ども男子の部・女子の部）

子ども男子の部・女子の部）

・けんかコマ

○羽根つき教室

参加資格 町内小学生とその

保護者

参加費 1000円

申込方法 所定の申込用紙に

必要事項を記入のうえ、1

月22日（日）までに直接第

1体育館へ。（月曜日休館）

その他 コマは予備を用意し

ていますが、なるべくご持

参ください。羽子板は用意

します。詳しくは、第1体

育館（☎22・1153）へ。



スポーツクラブ連合からの

お知らせ

11月13日、秋空のもと、福

崎小学校のグラウンド及びの

びり広場（芝生広場）で、ス

ポーツクラブ連合主催グラウ

ンドゴルフ大会が開催されま

した。

町内4つのクラブ会員の親

睦と3世代のスポーツ交流が

図られた大変充実した大会と

なりました。大会の後に豪華

賞品が当たる抽選会も行われ

おおいに盛り上がりました。

結果は次のとおり。

優勝 牛尾ふみ子



入賞のみなさん

準優勝 埴岡英代

（八千種SC）

第3位 後藤和子

（スポーツネットワークUS）

で開催されました。

全6部門に参加し、団体の

部で13年ぶりの優勝を遂げま

した。

結果は次のとおり。

【初級の部】

優秀賞 藤後秀輔（6歳）

【下級の部】

第2位 寛 迅（小3）

谷岡昂空（小2）

【有段の部】

第4位 谷岡めぐみ（一般）

柴田夕理子（高2）

【親子の部】

第2位 羽室研二

羽室美彩妃（小4）

第3位 谷岡めぐみ

谷岡千夏（小4）

【団体の部】

優勝 福崎町合気道協会

合気道協会は、毎週土曜日

15時から第1体育館で稽古を

しています。興味のある方は、

ぜひ一度見学に来てください！

（事務局・羽室 ☎20・00

12）



合気道協会からのお知らせ

10月30日、第24回香寺合気

道演武大会兼香寺町合気道協

会創立30周年記念会が、香寺

町総合公園スポーツセンター





県指定文化財 三木家住宅主屋保存修理 工事（屋根工事）

三木家保存修理工事の進捗状況ですが、前回掲載した仮設工事も終わり、現在は屋根工事、左官工事へと進んでいるところです。

屋根工事では、瓦を一枚一枚でいねいに取り外していきながら、瓦の種類や破損状況等を調べます。瓦には作られた日や作者の名前が残っている場合があります。特に作製年月日は、今後復元工事を進めていくなかで重要な要素となります。

今のところ、瓦の下にある屋根土の種類が東側と西側で異なっていることがわかっています。このようなことが明らかになってくると、建物の変遷を知ることができます。



瓦を取り外した状態の屋根

○修理工事現場見学会

今年度行ってきた工事の成果を見ていただくために、修理工事現場の見学会を12月10日に実施しました。当日は寒さが厳しいなか、174人の参加者があり、現在の三木家の姿を見ていただきました。今後でもできるだけ多くのことをみなさんに報告できるように工事を進めていきたいと思っています。また見学会を開催しますので、その際はぜひお越しください。



見学会のようす

短歌会

棒端に問などの肩合わせ屋台の重さは聞くも語らず
山下 清市

実り見る日迄は如何にと植えし柿たわわに色づき吾つつがなし
多田千枝子

亡き友の好みたる歌「早春賦」この日ごろわれの口遊ぶなり
松岡 澄子

稲刈りの終れど思はぬ不作なりたざる思いを胸にしづめる
永井 健

こころよき鉄の音にうとうとこの老いの身を任すひととき
内山 嗣隆

国道沿いのラーメン店は閉ざされて「テナント募集」風に捲れる
山口 旭

山すそにあけびが五本バナナ程のひと房に成りて口を開けており
向井記美子

かぎりなき世情の不隠さりながら無償のめぐみよ秋の遍照
北 淨代

初しぐれ日照雨となりて通り過ぐ楚々として咲く野地菊のはな
井奥 輝明

秋の風金木犀の香りのせ自転車こぐ背にいささかまとう
大畑 輝代

往く年を存え歌を作らんと思えど夢のはかなくなりぬ
大田垣婦美

俳句会

旅宿の紅葉散り込む露天風呂
長尾美恵子

おとなしき犬小屋のまえ散紅葉
柴田喜美子

垣根なき山家の庭に散紅葉
千家 栄子

炬燵して親しき友を招きたり
松岡ちよの

傘寿祝い姉妹集える小春の日
大畑せつ子

過疎里に風一号吹く日暮れ
松本喜代子

風吹くネオン点滅夜の街
岸上加津美

風や供華の吹き飛ぶ水子墓
水田 翠女

木枯しや身を細め啼く夕鴉
白井 幸代

高枝の夕陽に映える木守柿
玉置 幸代

バケツに盛り売る朝市の富有柿
藤岡 繁女

神の留守たまに引く籤凶と出る
松岡 勝美





保健センターだより

今年も「しあわせ(福) ほがらか(朗) 福崎町」をめざし
みんなで声かけあって 健康づくりに取り組みましょう

No.285

まだの方、予防接種を早めに受けましょう！

就学前1年幼児・小学6年生・中学1年生・高校3年生に相当する年齢の方

平成24年3月末までに法律にもとづく次の予防接種を受けていただくことになっています。

まだ受けていない方は、早めに町内指定医療機関で受けましょう。

接種の際は、希望する指定医療機関へ電話予約し、昨年4月に送付している予診票と、母子健康手帳を持参してください。

保護者同伴が原則ですが、中学1年生、高校3年生に限り、同意書があればひとりで受診し、接種できます。

なお、転入や紛失等により予診票・同意書がない方、病気等の理由により町内指定医療機関で接種できない方は、保健センターへお越しください。

予防接種の種類

対象者

- 二種(ジフテリア・破傷風)混合 → 小学6年生
- MR(麻しん風しん混合) 期 → 就学前1年幼児
(平成24年度 就学児)
- MR(麻しん風しん混合) 期 → 中学1年生
- MR(麻しん風しん混合) 期 → 高校3年生

平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方

平成17年度から日本脳炎予防接種の接種勧奨を差し控えていましたが、接種期間枠が拡大されたことにより、接種勧奨を昨年から再開しています。

母子健康手帳で接種状況を確認し、未接種分の予防接種を受けてください。受け方(接種間隔)のわからない方は保健センターにお問い合わせください。(内線360～363)。

また、予診票のない方は保健センターへお越しください。

差し控えによる日本脳炎未接種者の受け方(4回接種の場合)

改正点

特例対象者：平成7年6月1日～
平成19年4月1日に生まれた方

追加

4歳から20歳未満の間に、4回の接種のうち
不足分を接種できる(ただし、4回目は9歳以上の方)

接種が
不十分の方

4回の接種のうち残りを、6日以上の間隔を置いて接種
(ただし4回目は9歳以上の方)

全く接種を
受けていない方

6～28日間隔 おおむね1年 6日以上
(ただし4回目は9歳以上の方)

体成分測定機器による

あなたの身体の体内成分バランスチェック！

生活習慣病・介護予防など 健康づくりにお役立てください

対象者 20歳以上の方ならどなたでも
費用 無料
場所 保健センター
日時 1月31日(火)・2月1日(水)
9:00～11:30 13:00～16:00
素足で測定します。

申込 12月に各戸配布している申込書を
保健センターへ提出してください。
電話・FAXでも受け付けます。
(内線360～363・FAX22-7566)
*人数把握のため申込を受け付けますが、改めの
通知はしません。
実施時間内に随時おこしください。

保健センター1月定例行事予定

内 容	月(曜)	対 象	場 所	受付時間
一般健康相談	1/10(火)	一般希望者	保健センター	9時30分～11時
母子健康手帳交付	月～金	妊 婦		8時30分～17時
すくすく相談	1/10(火)	乳児希望者		10時30分～11時30分
		幼児希望者		13時30分～15時
1歳お誕生相談	1/10(火)	H23.1月生まれ児		9時30分～10時
3か月児健診	1/25(水)	H23.10月生まれ児		13時15分～13時45分
4か月児健診	1/17(火)	H23.9月生まれ児		13時15分～13時45分
10か月児あばばクラブ	1/25(水)	H23.3月生まれ児		9時45分～10時
1歳6か月児健診	1/18(水)	H22.5・6月生まれ児		13時30分～14時

*三種混合(DPT)、二種混合(DT)、麻しん風しん混合(MR)、日本脳炎は、指定医療機関にて随時行っています。(要予約)対象者は忘れずに、接種を受けましょう。

三種混合(DPT)、日本脳炎を受ける際は、接種間隔に気をつけましょう。

*麻しん風しん混合(MR)予防接種は、中学1年生・高校3年生の方を対象に行っています。体調の良い時に、早めに接種してください。

心の相談

つながる・支える・いのちと心

生き生きと 安心して くらせる まちづくり

体が元気でも心の元気がなくなると、バランスが崩れ全体的な健康度が下がります。

近年、うつ病など、心の病が増加していますが、適切なケアを受けたり、病にいたるまでのさまざまな状況等の問題解決に取り組むことで、心の健康を支えることができる場合があります。あなたの周囲の方に、もし異変や不調が見られたら、「気づいたとき」に、本人にあなたが心配している気持ちを伝えてください。そういう「気づき」と「声かけ」をきっかけに、その人を支えていくことができれば、誰もが生き生きと、より良く生きられる、安心してくらせるまちづくりにつながります。

あなたが「気づき」、どうしようとか迷われたときは保健センターへご相談ください。

(内線360～363)

地域包括支援センター発

参加者募集!

申し込み・問い合わせは...
地域包括支援センターへ
(内線357～359)

やすらぎ支援員養成講座

～地域で認知症高齢者を支えるために～

「認知症になっても、住み慣れたこの家でくらし続けたい。」と願う人は少なくありません。

しかし、認知症高齢者を介護する家族の負担は非常に大きいものです。

現在、福崎町の高齢化率は23.2%、ほぼ4人に一人が高齢者です。

介護問題は、決して他人事ではありません...

認知症の方やその家族を支える「やすらぎ支援員」として活動したいとお考えの方、認知症について学びたいという方も、ぜひ講座にご参加ください。

講座は下記のとおり行います。4日間のうちご希望の日に受講してください。

日時	2月14日 (火)	2月15日 (水)	2月20日 (月)	2月21日 (火)
場所	グループホーム サルビア (大貫580) (☎22-6001)		グループホーム CHIAKIほおずき福崎 (南田原757・1) (☎24-5600)	
時間	10:00～14:00			
参加費	約500円(昼食代)			
講師	グループホームサルビア管理者 高峰 啓三		グループホームCHIAKI ほおずき福崎 管理者 中谷 祐也	

生き生き音楽クラブ

楽器を演奏し歌を歌うことで、心身の健康づくりを行うことを目的に活動しています。

楽器や歌は好きだけど、上手でないから...という方も、大歓迎です。仲間が増えることで、賑やかで楽しいクラブになります。

お気軽にご参加ください。

【日時】毎週金曜日 14:00～16:00

【場所】保健センター

【費用】1回50円

「やすらぎ支援員」とは

認知症高齢者のご自宅を訪問し、家族に代わって見守りを行ったり、話し相手となる方です。体に触れるなどの直接の介護や、調理などの家事支援は行いません。

支援員になるには、養成講座を受講し、認知症に関する知識や対応の仕方を学んだ後、支援員登録を行う必要があります。

実際の活動は、役場アルバイト職員として登録の後、希望された高齢者宅へ訪問していただきます。

福崎町民憲章

- 一、恵まれた自然を生かし、住みよい、調和のとれた町をつくりましょう。
- 一、豊かな伝統と歴史を守り、教養を深め、香りがかい文化の町をつくりましょう。
- 一、人を大切にし、みんなで助けあい、豊かな心がふれあう町をつくりましょう。
- 一、心と体をきたえ、健康で、明るく楽しい町をつくりましょう。
- 一、くふうと努力を重ね、生きがいある、未来をひらく町をつくりましょう。

施設電話案内

役場・教育委員会 ☎②0560
エルデホール ☎③1655
文化センター ☎②3755
図書館 ☎②3790
生活科学センター ☎②4977
体育館 ☎②1153
子育て学習センター ☎②7830
子育て支援センター ☎②2308
サルビア会館 ☎②5848
もちの木会館 ☎②1564
保健センター ☎②0560
博文珠荘 ☎②4051
春日ふれあい会館 ☎②5805
社会福祉協議会 ☎③0300

第1デイサービスセンター ☎③0310
第1在宅介護支援センター ☎③0800
第2デイサービスセンター ☎②6663
第2在宅介護支援センター ☎②7134
ホームヘルプステーション ☎②7135
シルバー人材センター ☎③1811
もちむぎのやかた ☎③1500
スポーツ公園 ☎③1292
老人ホーム ☎②0412
青少年野外活動センター ☎②0609
給食センター ☎②0710
歴史民俗資料館 ☎②5699
柳田國男・松岡家記念館 ☎②1000



新任職員が行く!



福崎町給食サービスボランティア

みなさんは、地域の高齢者にお弁当を配達しているボランティアグループが、町内にたくさんあることをご存じですか。

福崎町給食サービスボランティアもその一つで、主に70歳以上の高齢者世帯と一人暮らしの高齢者世帯を対象に、月4回、手作りのお弁当を届けています。

今回、私たちもこの活動に参加させていただきました。ボランティアの方々といっしょに作ったお弁当を届けに行くと、受け取られたみなさんは、笑顔で「ありがと。おかげさまで元気です。」と声をかけてくださり、とても温かい気持ちになりました。

給食サービスの活動は、栄養バランスのとれた献立で高齢者の健康管理に役立つだけでなく、顔と顔を合わせての受け渡しをすることで安否確認も兼ねていて、高齢者や一人暮らしの方々が安心してくださる町づくりに貢献しています。

取材を通して感じたことは、お弁当を作る人、配る人、そして受け取る人、この給食サービスに関わるすべての人が幸せな気持ちになれるということでした。この心温かい活動を守っていききたいと強く感じました。

(三輪麻衣子、木村直子、山下真以子)



■表紙写真の説明

2012年がスタート!!

写真は西治地区から撮影した朝日です。希望に満ちた明るい年になりますように。

今年も「広報ふくさき」をよろしく願います。

(福崎町広報委員会・内線221)

町民のうごき

世帯数	7,194世帯	人口	19,660人
男	9,359人	女	10,301人
転入	52人	転出	67人
出生	7人	死亡	18人
平成23年11月末現在			